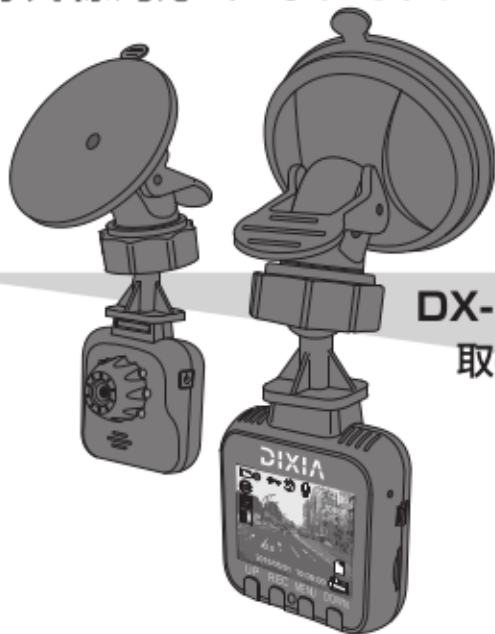


DIXIA

赤外線対応ミニドライブレコーダー



DX-MN130
取扱説明書

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※巻末に製品保証書が添付されています。大切に保管しておいてください。

※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

このたびは、赤外線対応ミニドライブレコーダーをお買上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上の注意」の内容を必ずお守りください。
本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

目 次

1. 安全上のご注意.....3	5. メンテナンス.....32
2. ご使用になる前に	6. 仕様表.....32
2-1. 内容物の確認.....6	7. 故障かな？と思ったら.....33
2-2. 各部名称.....7	
3. セットアップ	8. アフターサービスについて...34
3-1. microSDHCカードの準備...8	製品保証書.....36
3-2. 本体の取付.....10	
3-3. 電源について.....12	
3-4. 日付時刻設定.....13	
4. 使用方法	
4-1. 画面相関図.....14	
4-2. 動画を撮影するには.....16	
4-3. 静止画を撮影するには.....22	
4-4. 撮影した動画／静止画を確認するには...25	
4-5. ファイルを削除するには.....27	
4-6. PCとの接続するには.....28	
4-7. 共通設定（システムの設定）.....29	

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



- 運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を見ない。
重大な事故の原因となります。運転中は液晶画面表示をオフにしてください。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



- 運転操作に支障をきたさない場所に本製品、電源コードを設置する。
設置の際は運転手の視界のさまたげにならないか確認してください。また、電源コードがレバーやハンドル等に絡まないよう、取り回しにはご注意ください。また、運転中に落下しないよう確実に取付を行ってください。



- 本製品を分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。
火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。



- 水やその他液体、薬品をかけない。火中に投げ入れない。
火災・感電・故障・爆発の原因になります。



●指定された電源で使用する。

火災・感電・故障の原因になります。シガーソケット（12Vのみ。24Vには非対応）、またはUSB電源でご使用ください。付属のアダプターをご使用ください。

⚠ 注意



●高温になる場所で長時間放置・使用しない。

火災・故障の原因になります。



●エンジンを止めた状態で長時間本製品を使用しない。

車両のバッテリーが放電され、エンジンがかからなくなる可能性があります。また、車種によってはキーを抜いた状態でもシガーソケットから電源が供給されることがあります。不使用時には本製品のシガープラグアダプタをシガーソケットから取り外してください。



●日本国外で使用しない。

本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。



●シガーソケット内の汚れを取り除く。

シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

⚠ 使用上のご注意

●本製品についてのご注意

※ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。

※本製品は、舗装された公道を走行する車両に取り付けて使用することを想定して設計されています。オフロード等の舗装されていない道路を走行する車両や、競技車両には使用できません。

※LED式信号機を撮影した場合、信号が点滅、または消灯して映ってしまうことがあります。これはLED信号の同調によるもので故障ではありません。この現象は仕様によるものであり、弊社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本機で記録した内容は個人で楽しむ他は、肖像権や著作権に関する法律により、権利者に無断で使用することはできません。動画サイトにアップするなどの行為はお控えください。

●microSD/SDHCカード（別売）についてのご注意

※microSD/SDHCカードは消耗品です。定期的に新しい物と交換してください（使用期限は各メーカーの保証回数によります）。保証回数を超えたカードを使用すると、正常にファイルが記録されない場合があります。

※本機で使用するmicroSD/SDHCカードをPC以外の他の機器（スマートフォン、タブレット等）で使用しないでください。他の機器のデータが入っているカードを使用すると、本機が誤動作を起こすことがあります。

※microSD/SDHCカードのフォーマットを行う際は、ファイルシステムをFAT32形式で行ってください。

※すべてのmicroSD/SDHCカードの動作を保証するものではありません。

免責事項

- 本製品を設置したことによる車両や車載品の故障、破損については弊社では一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した動画や静止画は、事故などのトラブルに対して法的な証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品の故障、トラブルなどで映像が記録できなかった場合、その他の理由でデータが消失してしまった場合でも、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品で記録された映像に関するトラブル（被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権等）については弊社では一切責任を負いかねます。

2 ご使用になる前に

2-1. 内容物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

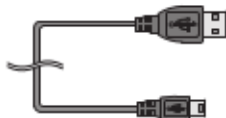
本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。



○本体（1個）



○シガープラグ
アダプタ（1個）



○USB ケーブル
（1個）



○マウンタ（1個）

※microSD/SDHC カードは付属していません。別途ご注意ください。

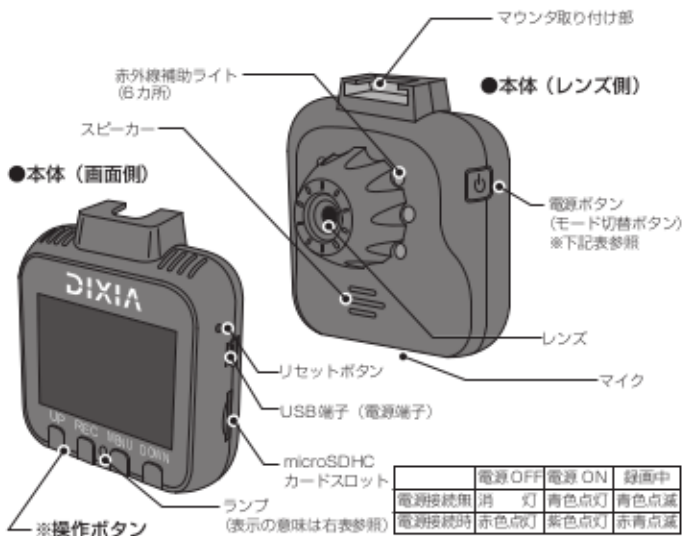
※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、34 ページを参照の上、ご購入店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

エンジンがストップした状態（電源の供給がない状態）で撮影した映像を確認する際や、日付などの設定を保持するため、本体にはバッテリーが内蔵されています。

バッテリーは、電源を接続した状態で自動的に充電されます。

※バッテリーの放電を防ぐため、録画は電源供給をしながら行ってください。

2-2. 各部名称



	電源ボタン／モード切替ボタン／ロックボタン 電源オフ時に押すと電源をオンにします。電源オン時に長押しすると電源をオフにします。 電源オン時、録画停止中に押すとモードを切り替えます。 録画中に押すと録画中のファイルをロック（保護）します。
	カーソルボタン／ズーム・早送りボタン 設定画面で項目を選択します。撮影時にズーム等の操作をします。 動画再生時に早送り／早戻しをします。
	設定メニューボタン 各種設定画面を表示します。 ※メニューボタンは録画中は押せません。 録画を停止して操作してください。
	録画ボタン／決定ボタン 録画、撮影の開始／終了。設定画面で選択項目を実行します。

3 セットアップ

3-1. microSDHC カードの準備

本製品で動画や静止画を撮影するためにはmicroSDHCカード（class4以上）が必要です（microSDカードは使用できません）。microSDHCカードは付属していません。別途microSDHCカードをご用意ください。最大32GBまでのmicroSDHCカードに対応しています。（32GBのmicroSDHCカードで1080Pサイズの動画約3時間が撮影可能です。）

microSDHCカードを抜き差しする時は、必ず電源がOFFになっていることを確認してください。



本体側面にmicroSDHCカードスロットがあります。前ページの図のように、カードの向きに注意して**カチッ**という音がするまで**ツメで押し込んでください**。押し込んだ後、指を離してもカードが出てこないことを確認してください。

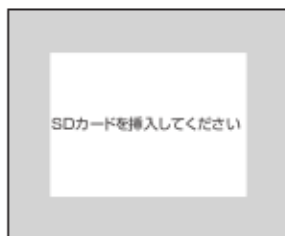
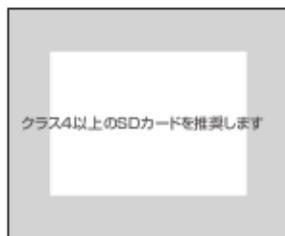
取り外す際は、ツメでカードを**カチッ**という音がするまで**押し込み、指を放します**。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

microSDHC カードは小さいため、紛失には十分ご注意ください。

カードが正しく挿入されていない、または認識されない、規格が異なる場合、録画開始時等にエラーメッセージが表示されます。

この場合、録画が行えませんのでご注意ください。

その場合は、カードが壊れていないか、正しくセットされているか、規格が合っているかをご確認ください。



3-2. 本体の取付

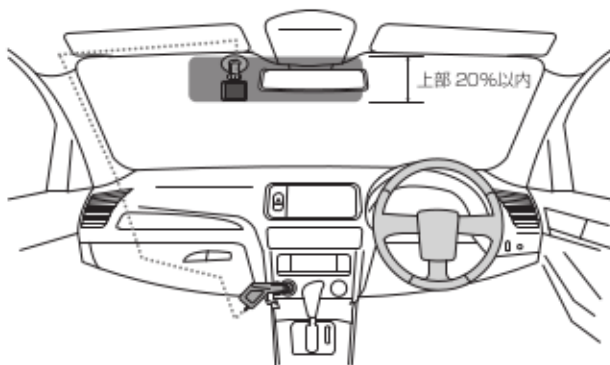
●本製品の取付位置について

本製品は車両のフロントガラスにマウontaを使用して取り付けてください。

取付位置は、フロントガラスの上部20%、ドライバーから見てルームミラーの影になる位置が目安です。

運転操作に支障をきたさないよう、電源コードの取り回しにはご注意ください。（電源接続の詳細は12ページ参照）

シガーソケットの位置、その他インテリアの構造は車両によって異なりますのでご注意ください。



●取付方法

- ①まず、本体にマウンタを取り付けます。

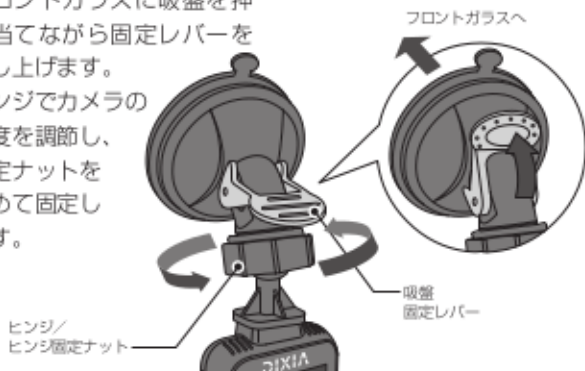
図のように、本体のレンズ側から本体上部とマウンタ下部の溝を合わせてスライドさせ、取り付けてください。

※取り外すときは本体レンズ側にマウンタをスライドさせて外します。



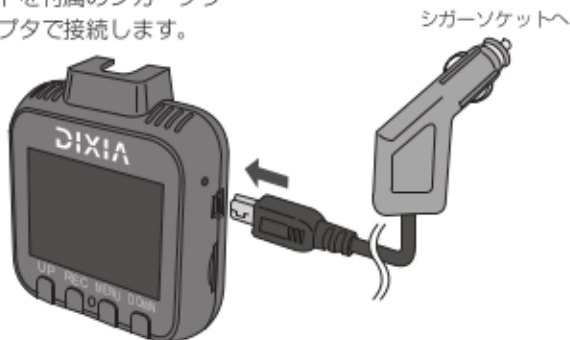
- ②フロントガラスに吸盤を押し当てながら固定レバーを押し上げます。

- ③ヒンジでカメラの角度を調節し、固定ナットを締めて固定します。



3-3. 電源について

本体側面にある電源端子（USB端子）と、車のシガーソケットを付属のシガープラグアダプタで接続します。



※本製品はシガープラグアダプタのほか、USB経由での電源（5V）でも動作します。

※分岐アダプタなどを使用した場合や、USB用のACアダプタの規格によっては正常に動作しない場合があります。

●電源をONにするには

エンジンをかけ、シガーソケットに通電されると自動的に電源がONになります。（電源がONになると自動的に録画が始まります。16ページ参照）

手動で電源をONにするには、本体の  ボタンを押します。

●電源をOFFにするには

車のエンジンをストップし、シガーソケットからの電源が遮断されると本体の電源は自動的にOFFになります。

(一部車種では、エンジンをストップしてもシガーソケットに通電したままの車種もあります。その場合は、シガーソケットからシガープラグアダプタを抜いてください。)

手動で電源をオフにする場合は、 ボタンを2秒以上長押しします。また、何らかの原因で本体がフリーズした場合も、 ボタンを長押しして電源をオフにし、再起動させてください。

※  ボタンを長押ししても再起動できない場合は、側面 ( ボタンの反対側) のリセットボタンをピンなどで押して再起動させてください。

※オートパワー OFF 設定→(29、31 ページ参照)

●画面自動オフについて

電源ON時、一定時間ボタン操作がない時に本体の画面表示をオフにする機能です。出荷時設定ではオフに設定されています。夜間の運転など、運転の支障になる可能性がある場合は「共通設定」(29ページ参照) から設定を変更してください。

3-4. 日付時刻設定

使用前に、日付と時刻の設定を行ってください。(手順は30ページ参照)

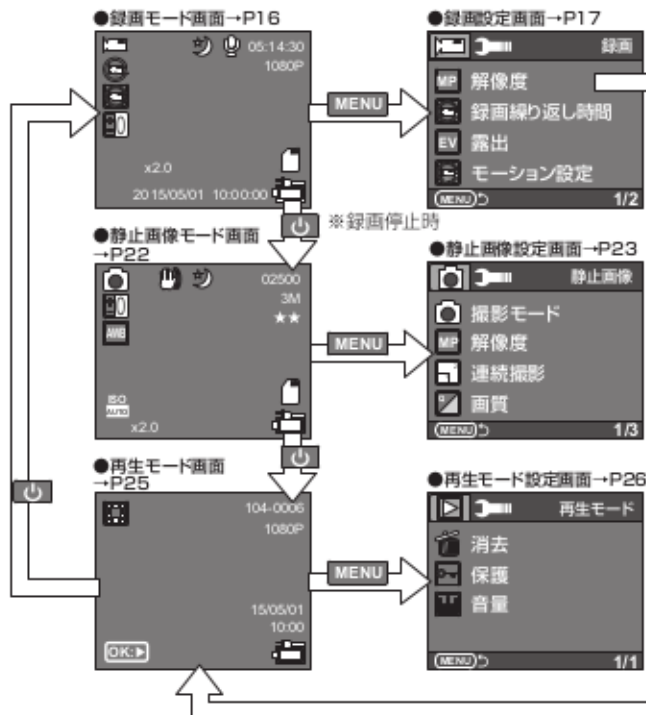
※バッテリーの放電によって日付と時刻が初期化されてしまった場合もこの操作を行い、設定を行ってください。

また、撮影映像内に日付時刻を記録するかどうかを選択できます。(初期設定では記録するようになっています。)

変更は録画設定(17ページ参照)、または静止画像設定画面(23ページ参照)から行います。

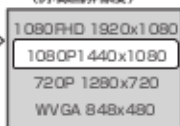
4 使用方法

4-1. 画面関連図

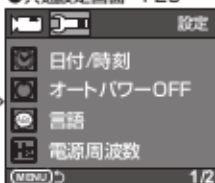


電源が ON になると、録画モード画面で起動し、自動的に録画が開始されます。(16 ページ参照)

個別のパラメータ設定画面
(例: 録画解像度)



● 共通設定画面 → P29



● モードの切替

⏻ ボタンを短く押すことに、「静止画→再生→録画」の順でモードが切り替わります。
※録画中は切り替えられません。

● 設定画面の表示

各モード時に **MENU** ボタンを押すと、そのモード固有の設定画面が表示され、設定が行えます。各モードの設定画面でもう一度 **MENU** ボタンを押すと共通設定画面（システムの設定）が表示されます。

※録画中は設定画面を表示できません。録画モード時は録画を停止してから操作してください。

● 設定画面の操作

各設定画面では、**UP** **DOWN** ボタンでカーソルの移動、**REC** ボタンで決定、**MENU** でキャンセルの操作が行えます。共通設定画面でもう一度 **MENU** ボタンを押すと、各モードの画面に戻ります。

4-2. 動画を撮影するには

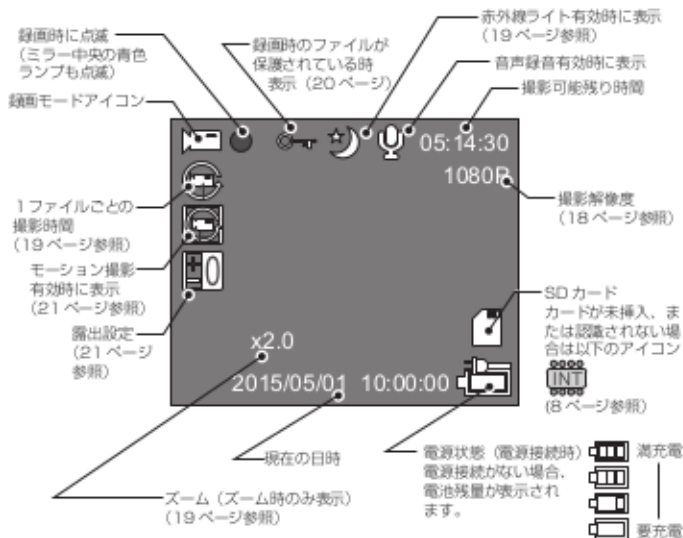
本製品は電源がONになると、自動的に録画モードで起動し、録画を開始します。LCDの表示の意味は下図のとおりです。

●録画を停止／再開するには

録画中、**REC** ボタンを押すと録画を停止します。

REC ボタンを押すと録画を再開します。

※録画中に電源が切れるなど強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存される設計になっています。



録画設定項目

録画モード画面で録画停止中に **MENU** ボタンを押すと、録画設定画面になります。

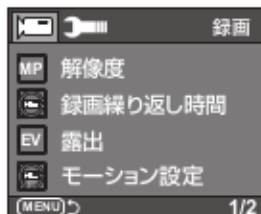
設定項目	選択項目	説明
解 像 度	1080FHD / 1080P / 720P / WVGA / VGA / QVGA	撮影画像解像度
録画繰り返し時間	オフ / 1分 / 3分 / 5分 ※19 ページ参照	1つのファイルの最大撮影時間を設定します。
露 出	+2.0 / +5/3 / +4/3 / +1.0 / +2/3 / +1/3 / +0.0 / -1/3 / -2/3 / -1.0 / -4/3 / -5/3 / -2.0	露出の設定をします
モーション設定	オフ / オン ※21 ページ参照	画面内に変化を検知した時に録画を自動的に開始します。 (一定時間画面内に変化が無かった時に録画を自動的に停止します)
音 声 録 音	オフ / オン	録画時、音声を録音するかどうかを設定します
日 付 表 示	オフ / オン	撮影映像の左下に撮影した日付時刻を一緒に記録するかどうかを設定します
G セ ン サ ー	高 / 中 / 低 / オフ	衝突など強い衝撃があった時に、撮影中の動画ファイルを自動的に保護します。その衝撃の感度を設定します
操 作 音	オフ / オン	操作ボタンを押した時に操作音を出すかどうかを設定します

※太字は初期設定値

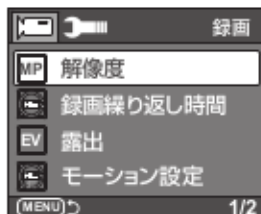
●動画の解像度について

動画の解像度は、1080FHD / 1080P / 720P / WVGA / VGA / QVGAから選択できます。初期値では「1080P」です。変更は下記の手順で行います。

- ①録画モードで録画停止中に、**MENU** ボタンを1回押します。
録画設定画面が表示されます。



- ② **DOWN** ボタンを1回押して「解像度」の項目にカーソルを合わせます。



- ③ **REC** ボタンを押します。
「解像度」のパラメータ画面が表示されます。



- ④ **UP** **DOWN** ボタンを押して設定したい項目にカーソルを動かし、**REC** ボタンを押して決定します。
- ⑤ **MENU** ボタンを押して設定画面を終了します。

●撮影ファイルについて（録画繰り返し時間）

撮影された動画データは「DCIM」フォルダ内の、日付ごとのフォルダ（「100」から始まる3桁の連番＋西暦下一桁＋4桁の月日。例えば、2015年5月1日に初めて撮影されたファイルは、「10050501」という名前のフォルダ）に収納されます。

ファイル名は、「撮影された時間＋分＋4桁の連番＋拡張子」になります。例えば、17:50に撮影された最初の動画は、「17500001.avi」のファイル名で保存されます。

初期設定では、1分ごとに1つのファイルが作成され、micro SDHCカードの容量がいっぱいになると、一番古いファイルから削除されて新しいファイルが保存されます。

※1ファイルの撮影時間は設定で変更できます。（17ページ参照）

※保護ファイル（20ページ参照）は自動的に削除されません。また、保護ファイルのファイル名は通常のものとは異なり、手動で保護ファイル化した場合「SOSxxxxx.avi（xは数字）」、Gセンサーが作動して保護ファイル化した場合は「EVExxxxx.avi」となります。

●夜間の撮影について

夜間の撮影をするには、**MENU** ボタンを2秒以上長押しします。（設定画面からの変更もできます。）画面に  アイコンが表示され、本体前面の赤外線補助ライトが点灯（目視では確認できません）します。赤外線補助ライトをオフにするには、**MENU** ボタンをもう一度長押しします。

※電源がオフとなると赤外線補助ライトはオフに戻ります。

●Gセンサーとファイルの保護について

手動で誤ってファイルを削除したり、カード内の容量がいっぱいになって自動的に削除されてしまわないよう、大事なファイルにはロックをかけることができます。ファイルをロックするには、

①Gセンサーを有効にする。

※衝突など、車体が衝撃を受けた時に、自動的に録画中のファイルを保護する機能です。変更は録画設定画面（17ページ参照）から行います。

例えば、1分間ごとに録画ファイルを作成する設定の場合、衝撃を感知した時に録画中の1分間分のファイルに保護がかけられます。

※Gセンサーの感度は「高/中/低/オフ」から選択できます。

②録画中に ボタンを押す。

③「再生モード」設定画面から、個別または全体のファイルを保護する。

の方法があります。

録画中のファイルが①②の方法で保護されると、画面に のアイコンが表示されます。

※保護されたファイルは、ファイル名が通常のものから変更されます。（19ページ参照）

※PCや本体でフォーマットをかけた場合、ロックしたファイルも削除されますのでご注意ください。

●モーション設定について

撮影画面内に変化が検知された時に録画を開始する機能です。被写体に動きがなくても、画面内に変化があればモーション検知が働きます。

モーション設定がONの場合、電源ON時に一旦自動的に録画を開始しますが、約10秒間画面内に変化がなければ、自動的に録画を停止します。また録画中に駐停車するなどして約10秒間画面内に変化がない場合も自動的に録画を停止します。

モーション設定の変更は録画設定画面（17ページ参照）で行います。

※モーション設定がONの時は画面にのアイコンが表示されます。

●ズームについて

撮影時、最大4倍までズーム倍率を設定することができます。

録画モード（または静止画像モード）で、**UP** ボタンを押すとズーム側に、**DOWN** ボタンを押すとワイド側に調節できます。

※ズーム倍率は電源をOFFにすると初期値（1倍）に戻ります。

●露出設定について

録画モード（または静止画像モード）で、露出の設定を行うことができます。

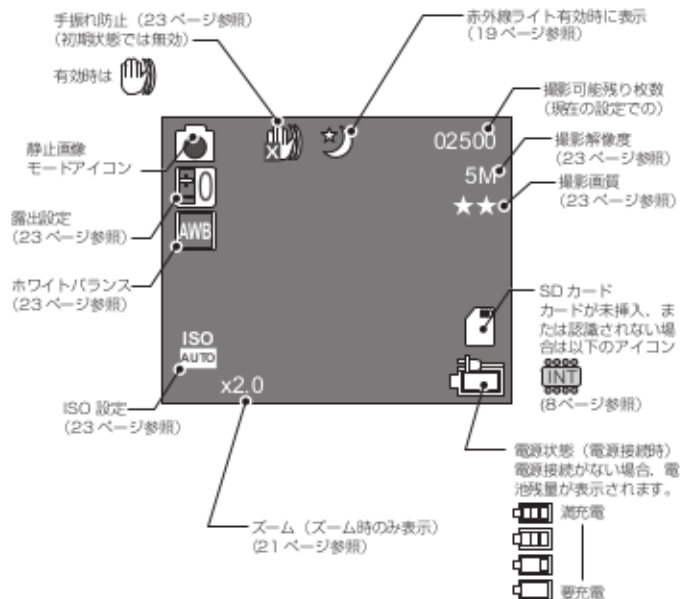
露出設定は録画設定画面（または静止画像設定画面）から行います。（17ページ、23ページ参照）

露出の設定は電源をOFFにしても保持されます。また、録画モード／静止画像モードで設定した露出値は、他のモードでは反映されません。

4-3. 静止画を撮影するには

静止画像撮影モードに切り替えるには、録画モード（録画停止中）から  ボタンを短く1回押します。（モードは、録画→静止画像→再生の順で切り替わります。）

静止画像撮影モード時のLCDの表示の意味は下図のとおりです。



静止画像設定項目

静止画像モード画面で **MENU** ボタンを押すと、静止画像設定画面になります。

設定項目	選択項目	説明
撮 影 モ ー ド	単写 / 2S タイマー / 5S タイマー / 10S タイマー	撮影タイマーを使用する場合 に設定します
解 像 度	12M / 10M / 8M / 5M / 3M / 2MHD / VGA / 1.3M	撮影画像の解像度を設定します
連 続 撮 影	オフ / オン	オンにすると、1 回のシャッ ターで5枚連写します
画 質	ファイン / ノーマル / ライト	撮影画像の画質を設定します。 (ファインにするとファイルサ イズが大きくなります)
シャープネス	ハード / ノーマル / ソフト	撮影画像のシャープさを設定します
ホワイトバランス	オート / 晴れ / 曇り / 白熱 灯 / 蛍光灯	ホワイトバランスを設定しま す
色 彩	ノーマル / 白黒 / セピア	撮影画像の色彩を設定します
露 出	+2.0 / +5/3 / +4/3 / +1.0 / +2/3 / +1/3 / +0.0 / -1/3 / -2/3 / -1.0 / -4/3 / -5/3 / -2.0	露出の設定をします
I S O	オート / 100 / 200 / 400	ISO を設定します
手 振 れ 防 止	オフ / オン	手振れ防止の設定をします
クイックレビュー	オフ / 2 秒 / 5 秒	撮影後、撮影画像をプレビューす る時間を設定します。オフの場合、 プレビューを表示しません
日 付 表 示	オフ / 日付 / 日付/時刻	撮影映像に撮影した日付、ま たは日付と時刻を一緒に記録 するかどうかが設定します

※太字は初期設定値

●撮影するには

静止画を撮影するには、静止画モードで **REC** ボタンを押します。

●静止画データについて

撮影された静止画像データは「DCIM」フォルダ内の、日付ごとのフォルダ（「100」から始まる3桁の連番+西暦下一桁+4桁の月日=例：2015年5月1日に初めて撮影されたファイルは、「10050501」という名前のフォルダ）に収納されます。（動画ファイルと共通）

ファイル名は、「撮影された時間+分+4桁の連番+拡張子」になります。例えば、17:50に撮影された最初の画像は、「17500001.jpg」のファイル名で保存されます。保存形式はjpgです。

●夜間の撮影について（→19ページ参照）

●ズームについて（→21ページ参照）

●その他の設定項目について

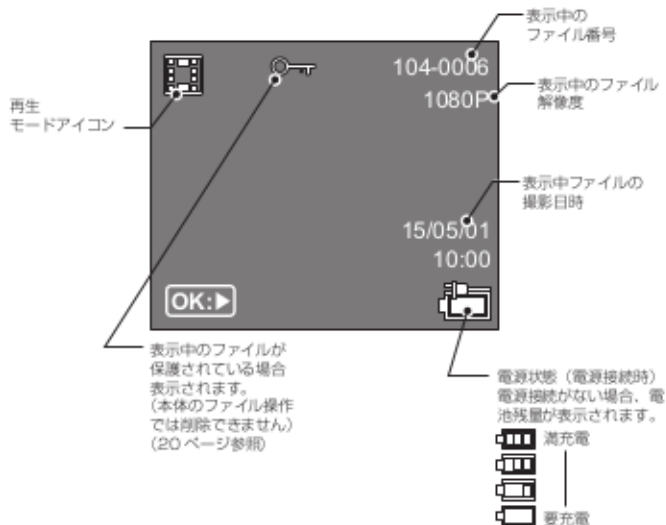
その他の設定項目については、23ページの表を参照してください。

4-4. 撮影した動画／静止画を確認するには

撮影したSDカード内の動画／静止画をLCDで再生することができます。

再生モードに切り替えるには、録画モード（録画停止中）から  ボタンを短く2回押します。

再生モード時のLCDの表示の意味は下図のとおりです。



●再生したい映像ファイルを探すには

再生モード切替時、いちばん最後に撮影した映像ファイルが再生されます。**UP** **DOWN** ボタンを押すと、撮影順にファイルが切り替えられます。

●動画ファイルを再生するには

REC ボタンを押します。再生を停止するにはもう一度 **REC** ボタンを押します。

再生中、**UP** **DOWN** ボタンを押すと早送り／早戻しができます。

再生設定項目

再生モード画面で **MENU** ボタンを押すと、再生設定画面になります。

設定項目	選択項目	説明
消 去	表示ファイルを削除／全て ファイルを削除 ※27ページ参照	撮影したファイルの削除を します
保 護	1 つファイルを保護する／ 1 つファイルの保護を解除 ／全てファイルを保護する ／全てファイルの保護を解 除 ※20ページ参照	撮影したファイルのロック／ 解除
音 量	0～8	再生音量を設定します

※太字は初期設定値

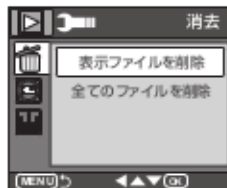
4-5. ファイルを削除するには

撮影した映像ファイルを削除することができます。

- ①再生モードで削除したい映像ファイルを選択し、**MENU** ボタンを押します。再生モード設定画面が表示されますので、**UP** ボタンを1回押し「消去」を選択して **REC** ボタンを押します。



- ②そのファイル1つのみ削除したい場合は「表示ファイルを削除」を、SDカード内すべてのファイルを削除したい場合は「全てのファイルを削除」を選択し、**REC** ボタンを押します。



- ③確認画面が表示されますので、「OK」を選択し、**REC** ボタンを押します。

※「全てのファイルの削除」では、保護されたファイル（20ページ参照）は削除されません。ただし、共通設定（29ページ参照）の「フォーマット」を行うと、保護ファイルを含めて全てのファイルが削除されます。また、PCでのファイル操作では保護ファイル設定は無効になります。

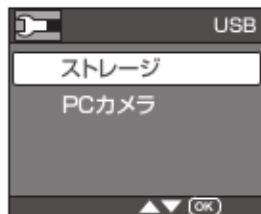
4-6. PC との接続

本製品はWindowsPCとUSB接続し、外部ストレージとしてファイルのコピーを行うことができます。また、本製品をPCカメラとして使用することもできます。

●本体をUSB接続する

本体の電源をOFFにし、本体のUSB端子とPCのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。PC側で認識されると、本体LCDに右のような画面が表示されます。

どちらとして使用するか **UP** **DOWN** ボタンで選択し、**REC** ボタンを押して決定します。



外部ストレージやPCカメラとしての使用方法はPCや各種ソフトの取扱説明書等を参照してください。また、取り外す際はOSで定められた方法で、安全に取り外すようにしてください。

※PCによっては、PCカメラとして使用できない場合があります。

●microSDHCカードを直接PC等で読み込む

SD（microSD）カードスロットのあるPC等では、microSDHCカードから直接ファイルを読み込むことができます。

※ファイルのコピー／再生の詳細な方法については、PCの取扱説明書等を参照してください。

4-7. 共通設定（システムの設定）

各モードから **MENU** ボタンを2回押すと共通設定画面になります。
(録画モードでは、録画を停止してから操作してください。)
この画面では、システムに関する設定が行えます。

●オートパワー OFF 設定

録画停止中で、一定時間操作が行われなかった場合、電源を自動的にOFFにする機能です。

外部電源に接続せず、内蔵充電電池のみで動作させる場合、充電電池の不要な消耗を防ぐために必要な場合は設定してください。

●フォーマット

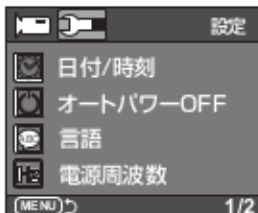
フォーマットを行うと、保護設定をしたファイルも削除されます。

●初期設定

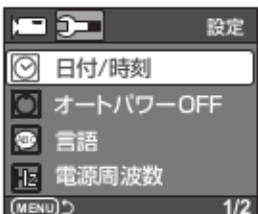
すべての設定を初期値に戻します。カード内のファイルは削除されません。

●日時の設定操作

- ①電源がONの状態で録画停止中、**MENU** ボタンを2回押します。
(モードは録画、静止画像、再生のいずれでもかまいません)
共通設定画面が表示されます。(右図)



- ②**DOWN** ボタンを1回押して「日付/時刻」の項目にカーソルを合わせます。



- ③**REC** ボタンを押します。
日時設定のパラメータ画面(右図)が表示されます。



- ④年/月/日/時/分/秒/表示形式の順番で設定します。数値は**UP** **DOWN** ボタンで増減します。カーソルを移動させるには**REC** ボタンを押します。

表示形式は「YY/MM/DD (年/月/日)」「MM/DD/YY (月/日/年)」「DD/MM/YY (日/月/年)」の3種類から選びます。

- ⑤すべて設定し終わったら、**MENU** ボタンを押して設定画面を終了します。

共通設定項目

設定項目	選択項目	説明
日 付 / 時 刻	※13、30 ページ参照	日付時刻と表示方法を設定します
オートパワー OFF	オフ / 2 分 / 5 分 / 10 分	録画停止中、一定時間操作が無かった時に電源を切るまでの時間を設定します。「オフ」で電源自動オフしません
言 語	English / 日本語 等	システムの表示言語を設定します
電 源 周 波 数	50Hz / 60Hz	周波数を変更します
画 面 自 動 オ フ	1 分 / 3 分 / 5 分 / オフ ※13 ページ参照	一定時間操作が無かった時に画面を自動的に消すまでの時間を設定します。「オフ」で常時表示
赤 外 線 モード	オフ / オン	赤外線ライトのオン / オフ
フ ォ ー マ ッ ト	キャンセル / OK	microSDHC カードをフォーマットします
初 期 設 定	キャンセル / OK	すべての設定を工場出荷時の設定に戻します
バ ー ジ ョ ン		システムのバージョンを表示します

※太字は初期設定値

5 メンテナンス

本体部分の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。本製品は精密機器のため、水や洗剤等、液体は使用しないでください。

●廃棄する場合は

本製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

6 仕様表

対 応 電 源	シガーソケット電源 (DC12V) / USB 電源 (5V)		
内 蔵 電 池	90mAh		
カ メ ラ 画 素 数	130 万画素	カ メ ラ 視 野 角	120°
記 録 媒 体	microSDHC カード (class4 以上) 最大 32GB		
音 声 録 音	ON/OFF 可能		
モーション検知	ON/OFF 可能		
赤 外 線 撮 影	ON/OFF 可能		
録画時間(1ファイル)	1 分 / 3 分 / 5 分 / 制限なし		
撮 影 解 像 度	動画：1080FHD / 1080P / 720P / WVGA / VGA / QVGA		
	静止画：12M / 10M / 8M / 5M / 3M / 1.3M / 2MHD / VGA		
記 録 方 式	動 画：AVI、フレームレート30 コマ/秒 静止画：JPEG		
U S B 端 子	Mini USB 2.0		
対 応 O S	WindowsXP / 7 / 8		
モ ニ タ ー	1.5 インチ液晶ディスプレイ		
動作環境温度	-10 ~ 60℃		
本 体 寸 法	約 46 (幅) × 30 (奥行き) × 52 (高さ) mm		
本 体 重 量	約 32g		

7 故障かな？と思ったら

状 態	処 置
電源が入らない (電源が不安定)	○シガープラグアダプタ、または USB ケーブルが正しく装着されているか確認してください。 ○シガーソケット内が汚れていたり、埃が付着していると正しく給電されない場合があります。清掃を行ってください。 ○バッテリーのみで動作させている場合、バッテリーが放電されている可能性があります。電源を接続して使用してください。
電源自動オフを設定していないのに電源が自動的に切れる	○バッテリーの残量が少ない可能性があります。電源を接続して使用してください。
日付時刻設定がずれる／初期化されてしまう	○バッテリーが放電されると日付時刻設定、その他の設定が初期化されます。電源を接続して充電し、設定をやり直してください。
ファイルが保存されない／壊れていて読み込めない	○microSDHC カードが正しくセットされているか確認してください (カチッと音がするまで入れてください)。また、microSDHC カードが無ければ撮影はできません。 ○microSDHC カードが壊れている可能性があります。新しい microSDHC カードに交換して使用してください。 ○class4 に 対 応 し て い な い microSDHC カードや、microSD ではファイルが書き込めません。必ず、class4 以上の microSDHC カードをご用意ください。
LED 信号機の光が正しく撮影できない	○LED 信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり映らないという現象が発生することがありますが、故障ではありません。
MENU ボタンを押しても設定画面が表示されない	○録画モードでは、録画中は設定画面を表示できません。録画中か確認してください。録画中の場合は、録画を停止してから操作してください。

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、販売店にご相談ください。

8 アフターサービス

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より6カ月間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎた交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

③修理を依頼される時

- ※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。
- ※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。
- ※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

アフターサービスのご案内

サポートセンター
電話番号

03-6803-0191

受付時間：10：00～12：00、13：00～17：00

（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、DIXIA 赤外線対応ミニドライブレコーダーをご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の權益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

①ご購入日から6か月以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。

②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。（購入日より14日以内）

③本製品をネットオークション、またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内はご購入後、お客様自身でご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書

製品名

赤外線対応ミニドライブレコーダー DX-MN130

保証期間(お買い上げ日より)

本体 6ヶ月間

お買い上げ日

年 月 日

お客様

フリガナ

お名前

様

ご住所 〒 -

電話番号() -

取扱販売店名・住所・電話番号

販売元 株式会社TOHO

TOHOサポートセンター

Tel.03-6803-0191

受付時間：月～金 10:00～12:00 13:00～17:00
※土日、祝祭日はお休みを頂いております。